



## いきいき北っ子

### 楽しみ！きらきら運動会

明日から10月です。暦の上では秋冷ですが、日中は汗ばむ陽気が続いています。それでも朝晩は幾分過ごしやすくなりました。少しずつ秋が深まっていると感じます。

さて、子どもたちは『きらきら運動会』に向けて頑張っているところです。

今年の運動会は、子どもたち一人一人がきらきら輝くことはもちろんですが、子どもたちを応援して下さるご来賓の方、保護者や地域の皆様の心がほっこりする運動会を願って取り組んでいます。種目の中には勝敗の分かるものもありますが、取組の中で、子どもたち一人一人の頑張りを認め励まし、粘り強く取り組む姿を価値付けてまいりました。きらきら運動会を通して自己肯定感を高め、温かい心を育む運動会にしたいと考えております。ご協力のほどよろしくお願いたします。

先月、こうしたこども園の願いを受け止めてくださった保護者会（ぬくもりワークス）から、手作りで玉入れに使用する玉と、しっぽ取りゲームに使うしっぽを贈呈していただきました。大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

### シートベルト着用は大切！

チャイルドシートやシートベルトの正しい着用を理解するため、保護者会主催による家庭教育学級が行われました。岐阜県環境エネルギー生活部交通安全コミュニティ係、日本自動車連盟（JAF）岐阜支部、岐阜県警察職員の方に協力していただき、写真のような体験・実践型の交通安全教育でした。なかでも、たった5kmのスピードで衝突した衝撃の大きさに参加した年長児と保護者は驚きを隠せませんでした。チャイルドシートをしっかりしていれば安心であること、怪我のリスクが少なることを疑似体験から学びました。

### 年長児による1年生との交流(9月16日)

廊下から1年生の楽しそうな声が毎日のように聞こえてきます。しかし、その様子を年長児が見る機会はありませんでした。子どもたちからすると「いつも何をやっているのかな」「教室はどうなっているのかな」など、不思議に思っていました。こうした気持ちを1年生の先生に伝えると、さっそく子どもたちを教室に招き入れ、椅子に座らせてもらいました。その後、ランバックを背負わせてもらおうと、思わず笑顔になりました。1年生が「早く一年生になりたい？」と、質問すると、どの子も「うん」と即答していました。



保護者会からお手玉等をプレゼント



きらきら運動会練習の様子(年少児)



親子でシートベルト体験



年長児による1年生教室体験